

京城日報

今日の要聞
● 皇太子殿下御成婚
● 皇太子殿下御成婚
● 皇太子殿下御成婚

皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚

國葬に就て

今日十二回目

皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚

日本の満蒙對策

軍事

皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚
皇太子殿下御成婚



慈雲ふかい昌徳宮仁政殿の正面

日本植物圖鑑

日本に一つはあつてよいもの、其れは植物の文獻である。本書は其の
缺陷を充つと同時に、一躍世界的名著とせうたる。 定價金拾圓也
先づ内容見本を申込まれよ

東京銀座 北隆館出版部

建築講義

會員募集
建築講義
建築講義

和洋規矩術

建築設計
建築設計

麻雀競技法

補麻雀競技法
補麻雀競技法

山中峯々即係
御牙原焉起産

[illegible][illegible]

百圓進呈

南會の技術衛生主義は治癒無きと
と極端な衛生主義は衛生無きと
として醫學上最も有効に認定し
て歐米醫科大學病院
帝國醫科大學病院
等に於て實に證明せられ、向內容
を衛生事業の模範として、向內容
を配製せざるを保證する。若し前
述の事實に違へる事を認むる
時は分析精製を圖進呈す

りん病

藥合請

癩病が女性に傳染すれば、
瘡病や、ヒステリーや、不能症
等に陥る。實に恐るべき病疾で
ある。

男子の癩病を完全に治療せざ
れば、○癩毒となり、妻に傳染
つても、妻が完全に出来ない様
になり。

進んでは、實を得られないの

麻病の診断法
 健全な者も小便は、清澄の儘に
 出て来り、無い透明なものであ
 る。然らずに麻病に見えさ
 小便は、濁りに取つて黄色と
 成るや、膿尿と血尿のある事、
 素人目でも能く判る。

薬効の立證法
 大塚製薬院の薬でも、大塚博
 士の薬でも、皆方でも、
 病者、膿尿、血尿が無くなら
 ねば、薬効が無いと言つては立
 ち。

鹿角の薬は、何れも膿尿、血尿
 より、幾時と、膿尿や、血尿が
 目に現れて減つた。

これが、大塚博士の發明にも
 藥の有効なる立證な證據である。

山陽
 有田中村以西集善所

印紙撤税 新藥發賣

ニザラツリ

有田ドラッグにて
有田ドラッグに製
有田ドラッグに製
有田ドラッグに製

大阪 心齋橋南詰
東京 日本橋區
有田ドラッグ

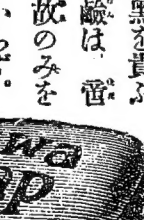
おれは別らずに、かんん其
他海軍に取組むる情氣ならび
直轄直に効果ある
あつゆる治療なすも効なき
おれは、一皮を剥き所にて相成る

山崎

山崎

○ミツワ石上無

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に濁濁することなく、混合物なきが故に此の沈渣をも殘留せず、更に「フェノールフタレイン」を以て、仔細に遊離の亞爾箇里を驗するも、毫末の反應を呈することなき、之を化學上の純石鹼なりとす。皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黒を責ふ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、實に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論すべからず。



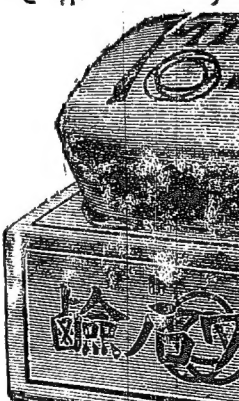
は化學上の純石鹼たるのみならず
尙左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

即ち、一般の家庭用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。



◎ミツワ石論　大形は三割輸入の二種あり孰れも同値段にて提供仕候
一打国入

ミツワ家庭薬
ミツワ煉齒磨
ミツワ棒油
肝油ドロップス
ミツワ規別鐵葡萄酒
ミツワ人參葡萄酒

發賣元

商標

丸見屋商店

東京市下谷區二長町營業所
總發行所時金口座東京七一〇番電話七三六八
三三七二

當朝鮮各地方に對しては
格別出精御用命に應じ
可申候間何卒弊商會へ
御註文の程奉希上候



釜山榮町二丁目三番
福榮商會卸部
電話 九〇七
又ハ 電話 八〇九
居 愛知 市 中 区 本町 一 丁 目 一 番
私 切 頭 一 口 啓 院 附 口 啓 院 二 九

[illegible]



今日の話題

松けむしの強敵
小繭蜂の討伐隊
全鮮に配置して害虫退治
林業試験場の試み

海にながす
油を取締る
我が政府が調査に着手

補缺選挙は
前の所で執行
大審院の新判例
内務省の見解を要する

訪日丁抹機
徐州に不時着陸
徐州に不時着陸

兇漢の娘
兇漢の娘

御葬儀の日に
大小を擔ふ役
昌徳因山奉悼會
で聖士を選任

メーデーに反対
建國會から警視總
監に進言書提出

水道の水で
生活する二萬戸
全戸数の四割五分

殉死者の
招魂祭
けふ南山公園で

あすの天気
二日
最高気温 二十度
最低気温 八度

三券番合同の
本券番
急よ許可

放送局の
野球場大会
八日に延期

御挨拶
本日出版の雑誌は
見送り御礼中

説教節の家元
若太夫来る

九一特選賣出し
九一特選賣出し

けふの値段
けふの値段

謝近火御見舞
朝日精米所

米川楽器店
米川楽器店

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

金剛小詩
定價一圓
送料四錢

翻冬來在京城の大筋五名を發起して天日常大郎氏等が都々逸

るが結果は頗る良好である。從來
本道として苛刈り大豆を飼料とな
した事は今回が初めてであるがそ
の結果如何によつては沿岸地帯の
飼料問題を解決する事となるとい
ふのである。

小口の買物

前場 依然氣迷見送りの状態
なるも大阪の賑りに弗々乍ら小口
の買物があり結局京取は變らず錦
新は五十銭高、大新は一圓高と聞
乍ら小口に大引

| 長期 累計 | 出 來 高 | 出 來 不 申 |
|------------------|------------------|------------------|
| 六 七 〇 〇 | 一 〇 〇 〇 | 二 六 六 七 |

| | | | |
|----|-------|-------|-------|
| 大株 | 一二・三〇 | 九八・九〇 | 一二・〇〇 |
| 同久 | 九八・八〇 | | |
| 日新 | 〇〇・八〇 | | |
| 久新 | 六四・七〇 | | |
| 同新 | 二三・五〇 | | |
| 新節 | | | |
| 新節 | | | |

大原短期

| | | | |
|-------|---------|------|----|
| 仁用 | 三三・九 | 三三・八 | 一高 |
| 六用 | 五八・九 | 五七・九 | 西高 |
| 本館の閉止 | 昨日休館止 | 比變 | |
| 原價 | 七五・六 | 一〇〇五 | |
| 原價 | 二五・二〇〇五 | | |

各店依合せ

限動力 九方三四〇〇▲九イ四

[illegible]

大厚現物店

一、国内の製造する
二、逆上、販賣する
三、眠れぬ人

○ミツワエ

（全国藥舖其他に
取次店なきとき）

一、些細の事を氣に懸ける人
心博の力がある人
臨本舖 東京市日本橋區橋町
（本舖より直送す）

見屋商店
谷區二長町
谷口陸東京
七二〇

印刷人 小川三介
發行所 合資會社京城日報

府協議員高山孝行氏

金虎門前で惨殺さる

昌德宮中門の歸途一兇漢に襲はれ 自動車に同乗の佐藤虎次郎氏重傷 事件本日解禁さる

故李王殿下御喪事第三目の去る四月廿八日午後一時十分頃昌德宮より同乗の歸途自動車に金虎門前に差懸つた府協議員朝鮮土地經營會社監査役、國粹會朝鮮本部次長理事高山孝行氏(四)同席常任理事、朝鮮農林會社取締役前代議士佐藤虎次郎氏(三)の兩氏及び京城天然氷會社長、學校組合議員池田長次郎氏(一)の兩氏及び京城襲はれ高山氏は即死、佐藤氏は重傷を受けた。警官二名兇漢逮捕の際重傷を負ふた事件は其節より記事差止めめに命に接し一切報道を禁止されてゐたが本日解禁となつた。

高山氏を斃し

佐藤氏をも刺す

追跡の警官二名を傷け

阿修羅の如く猛り狂ふ

四月廿八日午後一時十分頃昌德宮より同乗の歸途自動車に金虎門前に差懸つた府協議員朝鮮土地經營會社監査役、國粹會朝鮮本部次長理事高山孝行氏(四)同席常任理事、朝鮮農林會社取締役前代議士佐藤虎次郎氏(三)の兩氏及び京城天然氷會社長、學校組合議員池田長次郎氏(一)の兩氏及び京城襲はれ高山氏は即死、佐藤氏は重傷を受けた。警官二名兇漢逮捕の際重傷を負ふた事件は其節より記事差止めめに命に接し一切報道を禁止されてゐたが本日解禁となつた。

三氏は自動車に乗り、昌德宮より同乗の歸途自動車に金虎門前に差懸つた府協議員朝鮮土地經營會社監査役、國粹會朝鮮本部次長理事高山孝行氏(四)同席常任理事、朝鮮農林會社取締役前代議士佐藤虎次郎氏(三)の兩氏及び京城天然氷會社長、學校組合議員池田長次郎氏(一)の兩氏及び京城襲はれ高山氏は即死、佐藤氏は重傷を受けた。警官二名兇漢逮捕の際重傷を負ふた事件は其節より記事差止めめに命に接し一切報道を禁止されてゐたが本日解禁となつた。

自動車

追跡の警官二名を傷け

三氏は自動車に乗り、昌德宮より同乗の歸途自動車に金虎門前に差懸つた府協議員朝鮮土地經營會社監査役、國粹會朝鮮本部次長理事高山孝行氏(四)同席常任理事、朝鮮農林會社取締役前代議士佐藤虎次郎氏(三)の兩氏及び京城天然氷會社長、學校組合議員池田長次郎氏(一)の兩氏及び京城襲はれ高山氏は即死、佐藤氏は重傷を受けた。警官二名兇漢逮捕の際重傷を負ふた事件は其節より記事差止めめに命に接し一切報道を禁止されてゐたが本日解禁となつた。

兩巡查

検事局に送られた犯人宋學先(自動車に足をかけた男)

惡疾から自暴自棄

世間騒がせの兇行

梅毒と肺病に悩まされて

なまけ者の犯人

短氣な男

宋を使つてゐた

戸田農具店の話

金虎門前で兇行を犯した犯人は、世間騒がせの兇行、惡疾から自暴自棄、梅毒と肺病に悩まされて、なまけ者の犯人、短氣な男、宋を使つてゐた、戸田農具店の話。

高山氏は

間もなく絶命

遺骸は解剖に附す

昌德宮内醫務室の混雑

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

絶命した高山氏の死

動脈切斷

死體解剖の結果

危殆を免れた

池田氏の話

短刀が光つた瞬間に

丸て悪夢を見たやう

絶命した高山氏の死、動脈切斷、死體解剖の結果、危殆を免れた、池田氏の話、短刀が光つた瞬間に、丸て悪夢を見たやう。

左端に

畫飯時に縁

起るゐる話

高山夫人の嘆き

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

佐藤氏は金

治三週間

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

惜しい人物

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

惜しい人物、阿修羅の如く猛り狂ふ、阿修羅の如く猛り狂ふ。

萬一の事が

あつてはと

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

阿修羅の如く猛り狂ふ

二日午後一時警務局發表

出て授意を遂て昌黎宮に向ふ途
中歐龍派出席下にて一自働車
光化門に入るを見たが光化門より

味があつたので同店を解雇された

[illegible]

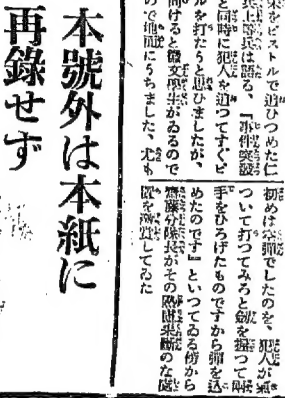
白
い
者
が

の自動車を一京ミ八二でト
ブラザース 號の六人乗輦形で

本に行はれたもので、三人並んでたのである、連轉落れんてんらくには連轉れんてん

白いものが自動車に飛びこん

ツをきた男が短刀で一刺し高
んをさしてゐたので、これは



仁枝憲兵上等兵談

する措置

の姫が不睦事が李王殿下に上奏
に遭つて陳慶庭の争位に際し
ぬ被を打たせられたのは逆しく
慥に堪へざる所である。然るに
萬一に歸ふに困難な程の思案
に際して非難を被められて陳慶
庭の大儀を行ひ萬民の垂察を蒙
ける事に決定したのである。

つく

さんのシルクハットが道に
りおち、その後に警官との遊

つたのに拘らず、少しも血が
れてゐませんでした。」

評判の好い男

外に這振された當時芽又露生

兵をピストルで追ひつめた仁
兵は語る、「事件突發

と同時に犯人を追つてすぐピ
ルを打たうと思ひましたが、

1957

再録せず